

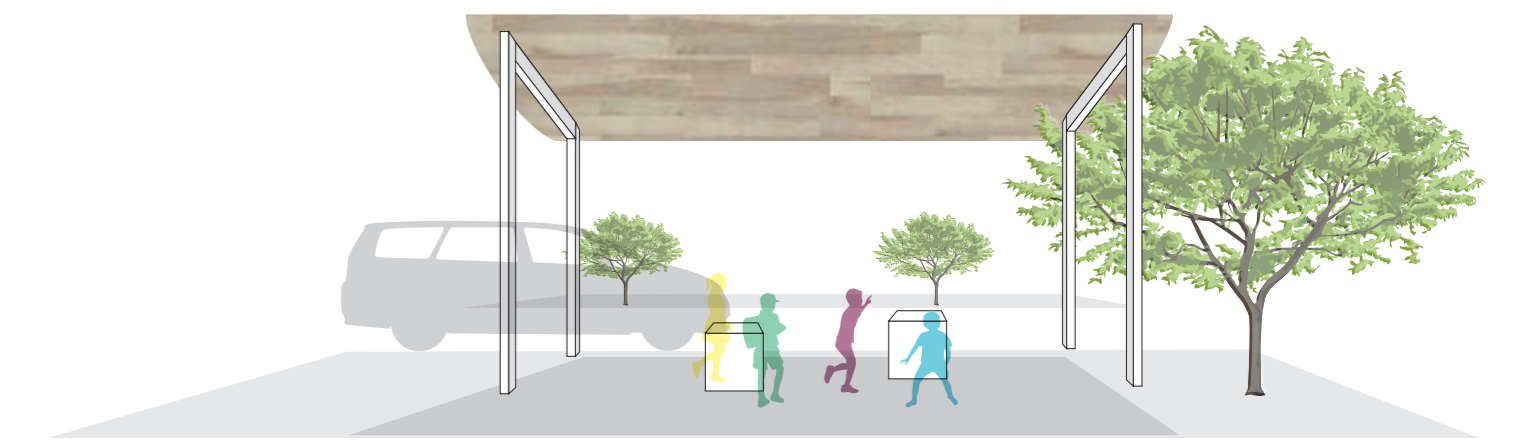
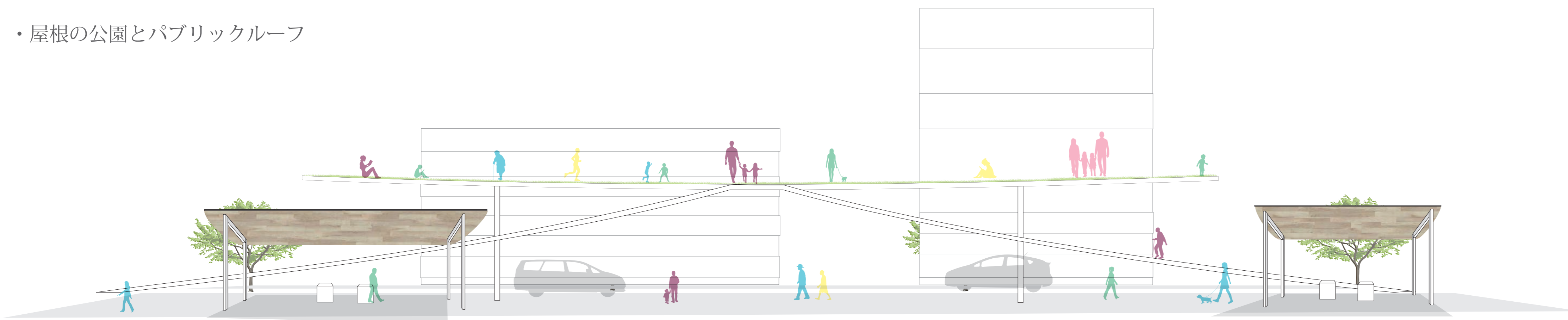
屋根がつくりだす情景

駅前中央通り

駅前中央通りに屋根の公園とパブリックルーフを配置することで、駅前中央通りをよりシンボリックな存在にする。町の住民の活動の拠点として、大きな木のあるオープンスペースをつくる。普段大井町を利用している人や地域住民同士の活動の場と休息の場を生み出す。人々が活動する場は新しい魅力をもつ大井町の姿もつくっていく。



・屋根の公園とパブリックルーフ



パブリックルーフ

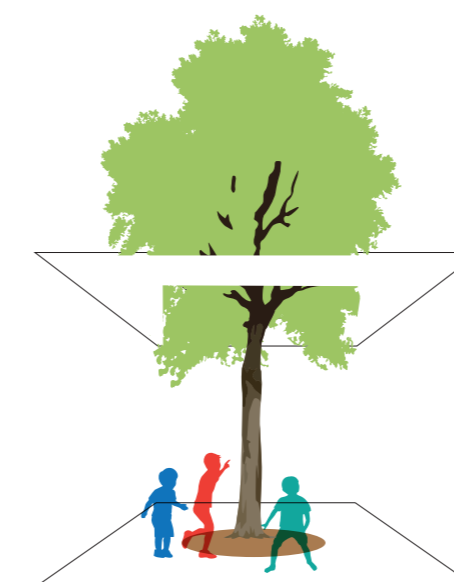
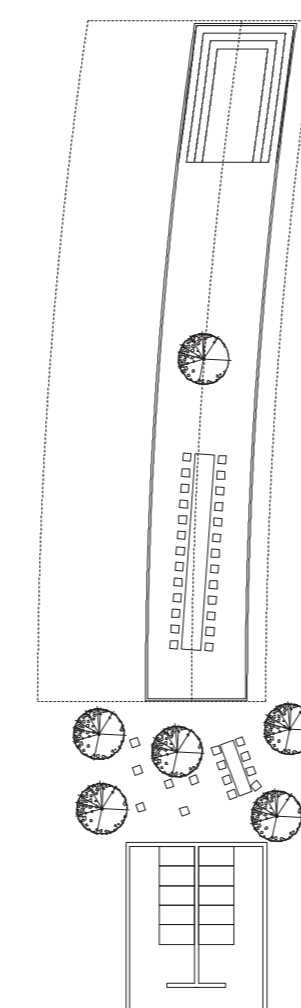
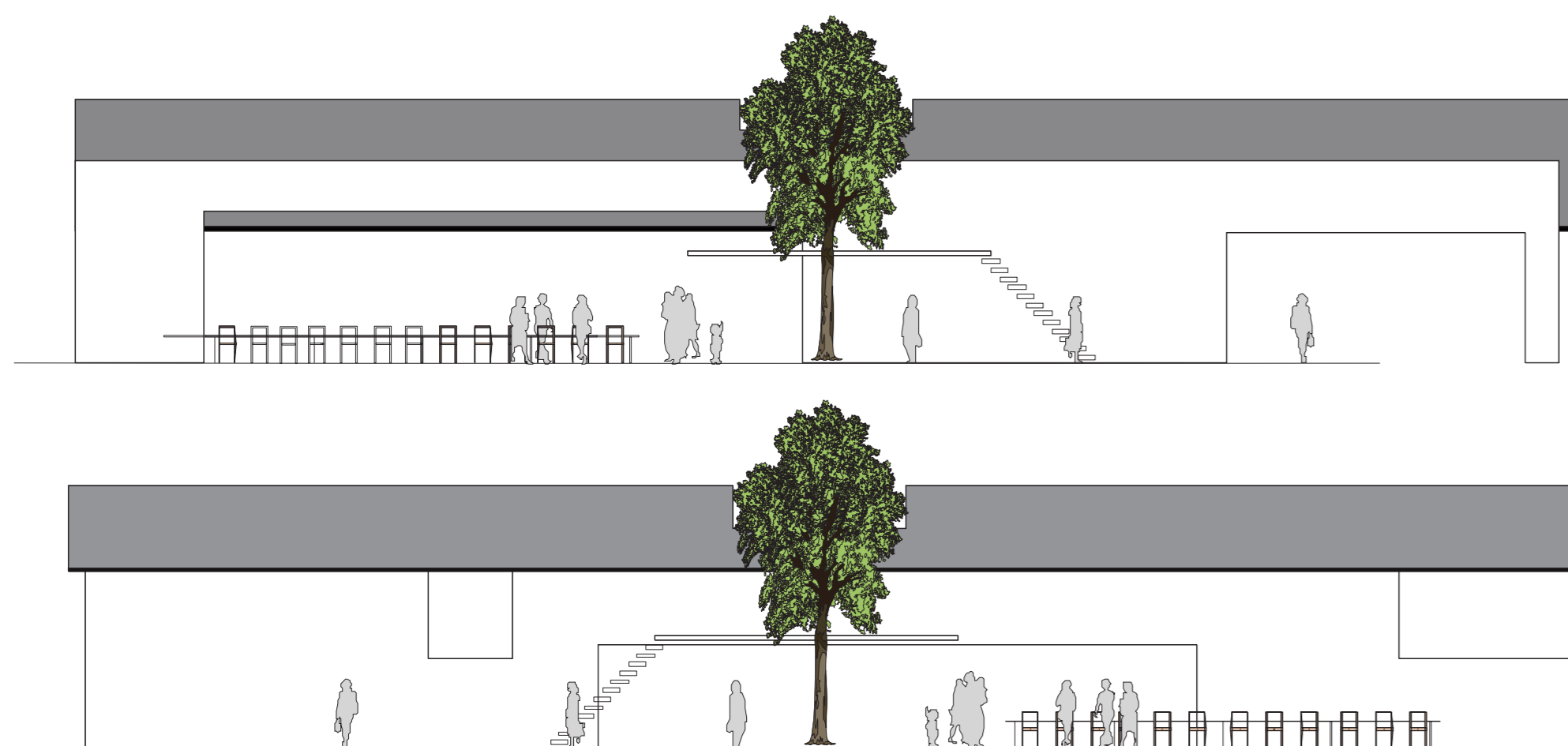
近隣の学校の合同文化祭や町の催しごとの時などに店などが簡単にできるスペース。普段はパブリックスペースとして近くのオフィスビルの休憩所、住民や店の店主がワークショップを行ったり店を出店したりすることができる。大きな木のあるオープンスペースで住民が行った活動の発表の場としても...

・大きな木のあるオープンスペース

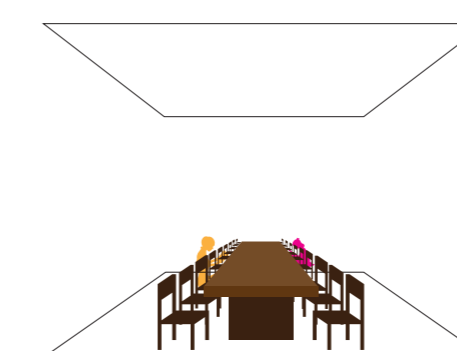


大きな木のあるオープンスペース

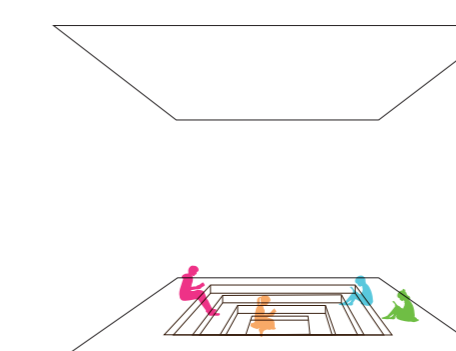
地域住民が町内会や料理教室を行う場となったり、お茶会を開いたり活動の場となり、多目的に利用することができるスペース。地域住民以外の利用も可能である。



大きな木の中間に2階がある。



長いテーブルは人とのつながりをつくっていく。



図書スペースを設け教養を深める。

